

## 喉頭がんについて

喉頭とはいわゆる「のどぼとけ」のことで、食道と気道が分離する個所に気道の安全装置(誤嚥防止)として発生した器官で下咽頭の前に隣接しています。

役目のひとつは気道の確保です。口と肺を結ぶ空気の通路で、飲食物が肺に入らないよう調節(誤嚥防止)します。もうひとつは発声です。喉頭のなかには発声に必要な声帯があります。またこの声帯のある部分を声門といい、それより上を声門上、下を声門下と呼び同じ喉頭がんでも3つの部位に分類して扱われます。

喉頭がんは年齢では60歳以上に発病のピークがあり、発生率は10万人に3人程度で、頭頸部がんの中では最も多いものです。男女比は10:1で圧倒的に男性に多いという特徴があります。危険因子としてはタバコとお酒です。これらの継続的刺激が発がんに関与するといわれており、喉頭がんの方の喫煙率は90%以上、またアルコールの多飲が声門上がんの発生に関与すると言われてます。病理組織学的には扁平上皮がんという種類のがんがほとんどです。部位別にみると声門がんが60~65%、声門上30~35%、声門下は1~2%です。同じ喉頭がんでも3つの部位によって初発症状、進行度と症状の変化、転移率、治療法、治りやすさまでいろいろと違ってきます。

転移は頸部のリンパ節転移がほとんどであり、遠隔転移は末期などを除いては少なく、そのほとんどは肺にきます。

治療は放射線、手術が中心となります。初期のものでは放射線治療のみで90%以上が治癒します。抗がん剤は喉頭を温存するため放射線や手術と組み合わせて使われたり、手術不可能な時、放射線治療後の再発などの時に使われたりします。



左側の声帯に生じた  
初期の声門がん(内視鏡写真)

## 治療成績

当院における頭頸部がんの病期別の粗生存率  
(2001年～2005年)

部位	病期	生存率 (%)		
		1年	3年	5年
喉頭 45	I	100	100	100
	II	100	92	92
	III	100	83	83
	IVA	100	80	64
	IVB,C	0	0	0
咽頭 46	I	100	100	86
	II	100	75	75
	III	100	82	49
	IVA	87	69	48
	IVB,C	82	34	34
口腔・上顎 45	I	100	100	86
	II	100	67	67
	III	100	60	60
	IVA	100	53	46
	IVB,C	0	0	0

## 相談支援センター

### 相談支援センターの役割

がんと診断されることで患者さまご本人とご家族は治療法や医療費、また治療後の生活など様々な不安や悩みを抱えることとなります。当院では、がん患者さまとご家族の不安や悩みに対応するために「相談支援センター」を平成19年1月9日に開設いたしました。

事務職員(1名)看護職の相談員(2名)及び医療ソーシャルワーカー(3名)が皆様のお話を伺い、一緒に考え、問題解決のお手伝いをさせていただきます。

### 相談支援センターの業務

#### 1.医療福祉相談・セカンドオピニオン

診断や治療など医療に関する相談や医療費、福祉・介護サービス等に関する相談をお受けしています。「がんと診断されたがどんな治療法があるのか」、「治療や手術に係る費用が心配なのだけれど」、「訪問看護を受けたいけどどうしたらいいの」等、お困りのことがあればお気軽にご相談ください。他の医療機関で治療中の患者さまの相談も電話や面談等でお受けいたします。

またセカンドオピニオンのご相談・申し込みについても相談支援センターでお受けしております。

- 受付時間／午前9時～午後4時
- 電話相談／0296-78-5420(直通)
- 場 所／1階 相談支援センター
- F A X／0296-78-5421
- 対面相談／面談室での相談
- e-mail／soudansien@chubyoin.pref.ibaraki.jp

#### 2.退院調整

主治医や病棟の担当看護師と協力連携しながら地域の医療機関(かかりつけ医、訪問看護等)や介護施設等との調整を行い、退院後も継続して必要な医療が受けられるようお手伝いします。

## 医療機関の皆様へ

地域医療連携室

### 地域医療連携事業

当院では、地域の医療機関(かかりつけ医)から高度で専門的な治療や検査を必要とする患者さまをご紹介いただき、治療や検査を行う医療連携事業に取り組んでいます。

医療連携を円滑に進めるため、地域医療連携室(専属スタッフ2名)を設置し、紹介患者さまの診察日・診察時間等の調整および予約を行っています。ご紹介いただく際には所定の申込票によりFAXにて申し込みください。申込票は当院のホームページからダウンロード出来ます。

- 受付時間／午前9時～12時  
午後1時～4時
- 電話相談／0296-77-1121(内線2703)
- F A X／0296-78-3589
- e-mail／renkei@chubyoin.pref.ibaraki.jp

茨城県立中央病院 <http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/hoken/cyubyo/index.html>

# 頭頸部がん診療スタッフ

## 耳鼻咽喉科・頭頸部外科



**高橋 邦明**

日本耳鼻咽喉科学会専門医  
日本がん治療認定医機構暫定教育医  
日本頭頸部癌学会  
日本頭頸部外科学会  
耳鼻咽喉科臨床学会  
日本聴覚医学会  
日本嚥下医学会  
日本気管食道科学会  
日本甲状腺外科学会



**安積 靖敏**

日本耳鼻咽喉科学会専門医  
日本頭頸部癌学会  
日本聴覚医学会  
耳鼻咽喉科臨床学会  
日本頭頸部外科学会



**芦澤 圭**

日本耳鼻咽喉科学会  
日本頭頸部癌学会  
耳鼻咽喉科臨床学会  
日本嚥下医学会  
日本耳科学会

## 形成外科



**足立 孝二**

日本形成外科学会  
日本マイクロサージャリー学会

## 放射線(治療)



**林 靖孝**

日本医学放射線学会  
日本放射線腫瘍学会  
米国放射線腫瘍学会



**奥村 敏之** (非常勤医師)

日本医学放射線学会専門医  
日本放射線腫瘍学会認定医  
日本がん治療認定医機構暫定教育医

## 放射線(診断)



**佐藤 始広**

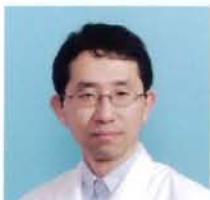
日本医学放射線学会専門医  
日本核医学会専門医  
日本臨床検査医学会  
臨床検査専門医

## 病理



**土井 幹雄**

日本病理学会認定医  
日本感染症学会  
日本公衆衛生学会



**飯嶋 達生**

日本病理学会専門医  
日本臨床細胞学会認定細胞診専門医  
日本がん治療認定医機構暫定教育医



**斉藤 仁昭**

日本病理学会専門医  
日本臨床細胞学会細胞診専門医  
日本臨床検査医学会認定専門医

# 外来診療表

●受付時間は、8時30分～11時30分まで

	月	火	水	木	金
午前	高橋・安積	安積・芦澤	〈手術日〉 (新患のみ診療)	高橋・芦澤	高橋・安積
午後	安積・芦澤 (午後予約のみ診療)	〈エコー検査〉 〈外来手術〉	水曜日の受付時間は 午前11時までです。	〈午後手術日〉 高橋 (午後予約のみ診療)	〈嚥下外来〉 〈外来手術〉

※この冊子は平成20年度厚生労働科学研究費補助金(がん臨床研究事業)「相談内容の分析等を踏まえた相談支援センターのあり方に関する研究」(H18-がん臨床-一般-022)主任研究者 雨宮隆太により作成されたものです。



都道府県・地域がん診療連携拠点病院

# 相談支援センター Q & A ハンドブック

茨城県版 平成20年度版

茨城県内がん診療  
連携拠点病院グループ編

## はじめに

平成18年暮れに厚生労働科学研究費補助金がん研究事業「相談内容の分析等を踏まえた相談支援センターの在り方に関する研究・H18-がん臨床一般-022」の研究班（雨宮班）が組織された。平成19年4月に施行された「がん対策基本法」において、がん診療連携拠点病院内に相談支援センター等の設置が義務づけられたこともあり、茨城県では同年5月に地域がん診療連携拠点病院の相談支援センタースタッフが集まり、連絡協議会を立ち上げた。連絡協議会では雨宮班の平成19年度の研究事業の一つとして、茨城県内の全がん診療連携拠点病院の相談支援センターによる「相談支援センター Q & Aハンドブック」の発行を企画した。当初どのような小冊子を作成するかの意見を求めた中から、茨城県内の均てん化した地域密着型総合的ながん相談支援ガイドラインとして通用するものとした。

Q & Aの分類は、多数の経験、知識により作成された「がんの悩みデータベース分類表（静岡分類：静岡県立静岡がんセンター患者・家族支援研究部版；石川睦弓研究部長）」をモデルにした。石川先生に静岡分類の使用の許可を得て、茨城県用に改変した地域型分類を基に、各支援センタースタッフが各々の施設で経験した相談業務を検討し、原稿にまとめた。

平成20年2月に茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンターが茨城県の都道府県がん診療連携拠点病院に、筑波大学が地域がん診療連携拠点病院に追加認可された。小児がんの相談支援の必要性も考慮して県立こども病院も加え、20年3月に8つの拠点病院とこども病院の担当者執筆による「都道府県・地域がん診療連携拠点病院 相談支援センター Q & Aハンドブック 茨城県版 平成19年度版」が作成された。

平成19年度版のQ & Aハンドブックは茨城県内の100床以上の医療機関、医師会等へ配布し、好評を得た。従来、全国的に県全域の地域別のがん診療や情報提供ネットワークの実態をまとめたこの種のQ & Aハンドブックが無かったために、他県からも参考にしたいとの依頼があり、幾つかの県には19年度版の小冊子を送付させていただいた。

20年度の研究事業として、茨城県内の8つのがん診療連携拠点病院と県立こども病院に加え、茨城県内でがん診療を行っている300床以上の全病院（13施設）にも協力していただき、より多くの情報を付加した「茨城県版 相談支援センター Q & Aハンドブック 平成20年度版」の作成を立案し、その成果が本冊子である。

相談支援センターはがん診療連携拠点病院内のスタッフであっても未だその業務内容を把握していない職員がいる。また地域の介護支援やMSW、市町村の医療関係スタッフには相談支援センターの存在さえ知らない方がいる。

これからの相談支援センターは患者・家族に対するよろず相談だけでなく、緩和や在宅医療・訪問看護支援をも含有した院内・院外の医療連携の要となる部署に発展していくのであろう。また疾病も癌だけでなく、あらゆる疾病に対応できるシステムにしなければならない。本冊子は茨城県医療の根幹をなす相談支援・医療連携の情報を満載しており、今後も継続的に適宜改善・増補して改訂していくべきである。

また本冊子に記述されている情報は茨城県として、医療機関だけでなく患者・家族への情報として開示を行うべきである。これからの茨城県の医療行政において、インターネット上において本情報を公開するシステムが形作られることを熱望したい。

本冊子作成にあたり、「茨城県版 相談支援センター Q & Aハンドブック平成19年度版」と同様に、国立がんセンター中央病院 土屋了介院長、国立がんセンターがん対策情報センター加藤抱一センター長、同若尾文彦センター長補佐、茨城県保健福祉部 山口やち系部長、茨城県病院局 古田直樹病院事業管理者、茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター 永井秀雄院長にご支援、ご協力を頂いたことに感謝する。

「茨城県版 相談支援センター Q & Aハンドブック 平成20年度版」の作成は厚生労働科学研究費補助金の補助によるものである。

平成21年3月

茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター  
雨宮隆太・朝戸裕二

# 目 次

## I がん診療連携拠点病院等について

### ■ 茨城県都道府県がん診療連携拠点病院

1 茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター	1
●情報	
相談支援センターの役割について	1
がん相談の運営方針	1
●当院の情報	
外来受診	1
入院・退院・転院	3
検診・検査	3
治療	4
施設・設備	5
医療費等	6
その他	7
●教育・カンファレンス	
多地点テレビ・カンファレンス	7

### ■ 茨城県地域がん診療連携拠点病院

2 総合病院 土浦協同病院・茨城県地域がんセンター	8
●情報	
相談支援センターの役割について	8
がん相談の基本方針	8
●当院の情報	
外来受診	8
入院・退院・転院	10
検診・検査	10
治療	11
施設・設備	11
医療費等	12
その他	13
3 筑波メディカルセンター病院・茨城県地域がんセンター	14
●情報	
患者家族相談支援センターの役割について	14
がん相談の基本方針	14
●当院の情報	
外来受診	14
入院・退院・転院	15
検診・検査	16
治療	18
施設・設備	19
医療費等	19
その他	20



4	㈱日立製作所日立総合病院・茨城県地域がんセンター	21
	●情報	
	相談支援センターの役割について	21
	がん相談の基本方針	21
	●当院の情報	
	外来受診	21
	入院・退院・転院	22
	検診・検査	23
	治療	24
	施設・設備	24
	医療費等	25
	その他	26
5	東京医科大学霞ヶ浦病院	27
	●情報	
	相談支援センターの役割について	27
	がん相談の基本方針	27
	●当院の情報	
	外来受診	27
	入院・退院・転院	28
	検診・検査	29
	治療	30
	施設・設備	30
	医療費等	31
	その他	32
6	茨城西南医療センター病院	33
	●情報	
	相談支援センターの役割について	33
	がん相談の基本方針	33
	●当院の情報	
	外来受診	33
	入院・退院・転院	34
	検診・検査	34
	治療	35
	施設・設備	36
	医療費等	37
	その他	37
7	友愛記念病院	38
	●情報	
	相談支援センターの役割について	38
	がん相談の基本方針	38
	●当院の情報	
	外来受診	38
	入院・退院・転院	39
	検診・検査	40
	治療	40
	施設・設備	41
	医療費等	42
	その他	42

8	筑波大学附属病院	44
	●情報	
	相談支援センターの役割について	44
	がん相談の運営方針	44
	●当院の情報	
	外来受診	44
	入院・退院・転院	45
	検診・検査	46
	治療	47
	施設・設備	47
	医療費等	48
	その他	49
	■がん診療連携拠点病院以外の施設 小児がん施設	
9	茨城県立こども病院：小児がん	50
	■がん診療連携拠点病院以外のがん診療主要施設	
10	常陸大宮済生会病院	52
	●情報	
	●当院の情報	
	外来受診	52
	入院・退院・転院	53
	検診・検査	53
	治療	54
	施設・設備	54
	医療費等	55
	その他	56
11	国立病院機構 茨城東病院	57
	●当院の情報	
	外来受診	57
	入院・退院・転院	58
	検診・検査	58
	治療	58
	施設・設備	59
	医療費等	60
	その他	60
12	㈱日立製作所水戸総合病院	61
	●情報	
	相談支援センターの役割について	61
	がん相談の運営方針	61
	●当院の情報	
	外来受診	61
	入院・退院・転院	62
	検診・検査	62
	治療	63
	施設・設備	63
	医療費等	64
	その他	64

13	水戸赤十字病院	65
	●情報	
	相談支援センターの役割について	65
	がん相談の運営方針	65
	●当院の情報	
	外来受診	65
	入院・退院・転院	66
	検診・検査	66
	治療	67
	施設・設備	68
	医療費等	68
	その他	69
14	水戸協同病院	70
	●情報	
	相談支援センターの役割について	70
	がん相談の運営方針	70
	●当院の情報	
	外来受診	70
	入院・退院・転院	71
	検診・検査	72
	治療	72
	施設・設備	73
	医療費等	73
	その他	74
15	水戸済生会総合病院	75
	●情報	
	がん相談の運営方針	75
	●当院の情報	
	外来受診	75
	入院・退院・転院	76
	検診・検査	76
	治療	76
	施設・設備	77
	医療費等	77
	その他	78
16	独立行政法人 国立病院機構 水戸医療センター	79
	●情報	
	相談支援センターの役割について	79
	●当院の情報	
	外来受診	79
	入院・退院・転院	80
	検診・検査	80
	治療	81
	施設・設備	81
	医療費等	82
	その他	83

17	独立行政法人 国立病院機構 霞ヶ浦医療センター	84
	●情報	
	●当院の情報	
	外来受診	84
	入院・退院・転院	85
	検診・検査	85
	治療	86
	施設・設備	86
	医療費等	87
	その他	87
18	特定医療法人 つくばセントラル病院	88
	●情報	
	相談支援センターの役割について	88
	がん相談の運営方針	88
	●当院の情報	
	外来受診	88
	入院・退院・転院	89
	検診・検査	89
	治療	90
	施設・設備	91
	医療費等	91
	その他	92
19	総合病院取手協同病院	93
	●情報	
	相談支援センターの役割について	93
	がん相談の運営方針	93
	●当院の情報	
	外来受診	93
	入院・退院・転院	94
	検診・検査	94
	治療	95
	施設・設備	95
	医療費等	96
	その他	96
20	小山記念病院	97
	●情報	
	相談支援センターの役割について	97
	がん相談の運営方針	97
	●当院の情報	
	外来受診	97
	入院・退院・転院	98
	検診・検査	99
	治療	99
	施設・設備	100
	医療費等	100
	その他	101

21	古河病院	102
	●当院の情報	
	外来受診	102
	入院・退院・転院	103
	検診・検査	103
	治療	104
	施設・設備	104
	医療費等	105
	その他	105
22	筑西市民病院	106
	●当院の情報	
	外来受診	106
	入院・退院・転院	106
	検診・検査	107
	治療	107
	施設・設備	108
	医療費等	108
	その他	109

## II 診断・治療・介護・他のQ & Aについて

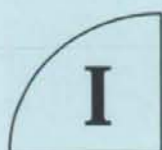
1	抗癌剤副作用（脱毛）／食道発声／乳房再建／人工肛門・人工膀胱／後遺症	111
	●症状・副作用・後遺症	
	抗癌剤副作用（脱毛）、食道発声、乳房再建、人工肛門・人工膀胱、後遺症	111
2	基礎的用語／検診／検査／治療	112
	●診断・治療等の用語の説明	
	基礎的用語	112
	検診	113
	検査	113
	治療	114
	代替療法	118
3	在宅療養／訪問介護・看護	119
	●在宅療養	
	診療	119
	訪問介護・看護	119
	福祉用具・医療機器	120
	在宅計画フロー	121
4	公的制度	122
	●就労・経済面	
	公的制度	122
	生活支援	123
	身体障害者支援	123
5	その他	125
	●その他	
	その他	125
6	代表的な質問の回答事例	126
	●代表的な質問の回答事例	

### Ⅲ がん診療連携拠点病院概要及び関係団体一覧、その他団体の一覧

●茨城県内の都道府県・地域がん診療連携拠点病院における相談支援センター一覧	127
●茨城県内におけるがん患者支援団体一覧	128
●「相談内容の分析等を踏まえた相談支援センターのあり方に関する研究」研究班員所属施設	129
●茨城県内の都道府県・地域がん診療連携拠点病院における専門医等の状況	129
●茨城県内の都道府県・地域がん診療連携拠点病院における専門医による取扱がん種と各種診療	131
●茨城県内の都道府県・地域がん診療連携拠点病院における認定・専門に関連する看護師、薬剤師、放射線技師	132
●茨城県内におけるがん診療連携拠点病院の相談窓口分布図	133
●参考ホームページ	
1. がんの疾患や検査、治療などの情報	134
2. がん関連の情報も参考できる学会	134
3. 在宅療養・緩和ケア	135
4. 症状・副作用・後遺症	135
5. 就労・経済面	135
6. こころのケア、相談窓口、患者さん向け情報等	136

\*このマニュアルは、静岡県立静岡がんセンター（山口 建総長）において作成された「がんよろず相談 Q & A」を参考に、茨城県内の都道府県がん診療連携拠点病院と7つの地域がん診療連携拠点病院の意見を踏まえて当院において整理し、作成したものです。

茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター  
立花 不二夫



# I がん診療連携拠点病院等について

---

茨城県の都道府県がん診療連携拠点病院と7つの地域がん診療連携拠点病院、小児がんを専門に診療している県立こども病院の情報を記述した。

# 茨城県立中央病院 茨城県地域がんセンター

1

茨城県の都道府県がん診療連携拠点病院であり、全国がんセンター協議会（一県一施設）加盟施設である。

大項目	中項目	小項目	内 容
情報	<a href="http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/hoken/chyubyo/index.html">http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/hoken/chyubyo/index.html</a>		
	相談支援センターの役割について		病院内外のがん患者やその家族が抱える諸問題に対して支援を行う。 (相談支援センターの電話・FAXはP.127に)
	がん相談の運営方針		<p>&lt;患者及び家族に対する支援&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・患者にとってよい治療への方向性を示す。</li> <li>・患者の情報の整理を助ける。</li> <li>・患者の判断を補助する。</li> </ul> <p>&lt;組織体制の充実&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談体制を充実・強化するため、スタッフのレベルアップをたえず図る。</li> <li>・情報媒体（面談、電話、E-mail）が限られているため、その特性と限界を認識して対応する。</li> <li>・最新のデータを蓄積・分析しながら相談業務の改善に役立てる。</li> </ul>
当院の情報	外来受診	診療日・診療時間	開 院 時 間：午前8時～ 診療受付時間：午前8時～午前11時30分 初診受付時間：午前8時～午前11時30分 外来診療内容は外来診療表参照のこと。
		受診方法	新患：初めて当院を受診される患者は診療申込書を記入し、保険証・紹介状を添えて②新患受付窓口へ提出。 再診：2回目以降の患者は自動再来機に診察券を入れて受付すること。
		初診特定療養費	紹介状がない初診患者については1,570円徴収する。
		予約方法	来院時に次回の予約をする。 なお、事前の電話予約制は行っていない。 予約のキャンセルは各診療科へ。
		セカンド・オピニオン（手続き）	手 続 き：電話による事前予約制。 電話を受けた後案内書を送付し申込書を返送してもらう。 緊急の場合は電話で予約をし、受診時に申込書を提出すること。相談支援センター：0296-78-5420（直通） 必要書類：主治医の紹介状、検査データ、レントゲン等のフィルム 料 金：30分まで10,500円、以後30分までごとに5,250円を加算。 画像診断をした場合、CT・MRI写真4,700円、X線単純写真900円。
		セカンド・オピニオン（飛び込みへの対応）	予約制を説明する。 担当医師の都合を聞き相談可能であれば当日受診も可。
	専門職によるがんのこころのケア	当院では実施していない。 ホスピス研究電話相談を紹介。(03-3984-3291)	



大項目	中項目	小項目	内 容
外来受診		病理外来	手 続 き：電話による事前予約制 予 約 先：相談支援センター（電話：0296-78-5420） 必要書類：診療情報提供書、病理標本及びその診断報告書 料 金：セカンドオピニオンとなります。 基本料金10,500円＋病理診断料4,305円 （時間は原則30分、以後30分まで毎に5,250円を加算）
		緩和ケア相談	対象者：緩和ケアの相談を受けたい方 相談日：第2・第4水曜日 午前9時～午後4時 場 所：5中病棟面談室（看護師対応） 受 付：原則として総合案内、相談支援センターで事前の電話予約をとること。但し緊急時においては相談可。 料 金：無料
		禁煙外来 （禁煙相談）	対象者：禁煙をしたい方 診察日：第2・第4木曜午後（初診午後3時、再診午後4時） 受 付：電話予約：0296-77-1121 内科受付8番（内線2100） 料 金：保険適用
		コンチネンス外来	対象者：尿もれ、排尿障害に悩んでいる方 診察日：隔週木曜、事前に電話確認が必要 受 付：電話予約：0296-77-1121 泌尿器外来（内線2245） 料 金：保険適用 ※相談窓口：日本コンチネンス協会 03-3301-0725 相談員はボランティアのため、不在の場合は相談を受けられないこともある。 受付時間：月～金曜日 10：00～16：00（祝祭日休み） FAX相談：0761-23-7307（受付24時間）
		アスベスト外来	対象者：アスベストによる健康被害のおそれのある方 診察日：毎週水曜午前9時から 受 付：電話予約：0296-77-1121 医事課（内線2032） 料 金：保険適用 ※アスベスト外来は行っているが、一般的な相談は保健所（水戸保健所：029-241-0100）、労働災害の場合は労働基準監督署（水戸労働基準監督署：029-226-2237）での相談を勧める。
		乳腺外来	対象者：乳がんの疑いのある方、乳がんと診断された方 診察日：毎週火曜日午前、毎週木曜日午前・午後 受 付：電話予約：0296-77-1121 外科受付（内線2120） 料 金：保険適用
		地域医療連携	地域医療連携室電話番号 0296-77-1121（内線2703） ●申込方法 診察の場合は診療情報提供書兼茨城県立中央病院受診申込票を、検査の場合は診療情報提供書兼検査申込票をFAXで申し込む。 （FAX 0296-78-3589） ●予約受付時間 月曜から金曜の午前9時から午後4時まで 上記以外の時間に受診（検査）申込票をFAXで送付しても差し支えないが、予約日時等の連絡は、翌日又は休日明けとなる。受診結果については、診療情報提供書を患者に渡すか、FAXまたは郵送にて届ける。 ●検査結果については、検査レポートを患者に渡すか、FAXまたは郵送にて届ける。

大項目	中項目	小項目	内 容
入院・退院・転院		相談窓口	茨城県医療安全相談センター 029-301-6201、6202 医療に関する患者や家族等の苦情や相談、診療等の医療情報の提供。
		入院の問い合わせ	医事課受付窓口：0296-77-1121（内線2040）
		入・退院時間	入院時間：午前10時～10時30分 退院時間：午前10時30分～
		面会時間	診療日：午後2時～午後8時 休診日：午前10時～午後8時 「家族許可証」を持っていない場合、診療日の午後5時までは総合受付で、それ以外は警備室で受付が必要。
		日帰り手術は可能か	症例により、各診療科と個々に対応のこと。
		緩和ケア病棟 入院希望時	現在は緩和ケア病棟としては認可されていない。
		緩和ケアチーム	月2回 コンサルテーション業務 年4回 事例検討会開催 <緩和ケア外来> 月曜日午後～ 予約が必要（0296-78-5420 相談支援センター）
		精神腫瘍学的診療	毎週水曜日午後：精神科専門医によるリエゾン回診を行っている。
		他院からの転院希望	セカンドオピニオンの受診等を勧める。
		当院から他院への転院	●県内ホスピス病棟を有する病院 ①筑波メディカルセンター病院 茨城県つくば市天久保1-3-1 TEL：0298-51-3511／FAX：0298-58-2773 ②水戸済生会総合病院 茨城県水戸市双葉台3-3-10 TEL：029-254-5151／FAX：029-254-0502 ③つくばセントラル病院 茨城県牛久市柏田町1589-3 TEL：0298-72-1771／FAX：0298-74-4763 ●一般病院（療養目的で受入可能な場合） ●長期療養型病院
移送サービス	陸路：リフトタクシー 民間救急 空路：航空会社によるサービス有（ANAスカイアシスト<0120-029-377>など）。病状によっては医師の診断書が必要となる場合もあり。移動方法の相談は、医師・看護師まで相談のこと。		
検診・検査		がんドック （人間ドック）実施の有無	予約方法：電話予約：0296-77-1121 医事課（内線2034） 料 金：日帰り（火曜・金曜）42,000円 一泊一般コース（火～水）80,850円 一泊精密コース（月～火、木～金）130,200円 オプション検査：PET／CT検査、ヘリカルCT検査、喀痰細胞診検査、PSA 前立腺検査など。
		市町村検診 （2次・精査）	総合検診協会からの用紙持参で受診可能（予約不要）。 保険適用。

大項目	中項目	小項目	内 容
検診・検査	PET / CT 検査実施の有無		<ul style="list-style-type: none"> <li>●健康診断として受ける場合 費 用：105,000円（税込） 所要時間：約4時間 受 付：電話予約：0296-77-1121 医事課（内線2031）</li> <li>●現在通院中の場合 主治医の先生から当院地域医療連携室へ予約。 要件を満たす場合のみ保険適用が可能となる。 →PET 検査とは（P.113）</li> </ul>
		マルチスライス CT（ヘリカルCT）設備の有無	有。人間ドックのオプションとしても可能。
		HLA(ヒト白血球型)適合検査実施の有無	実施可（検査科）。
		MRA(MR 血管撮影)	実施可（放射線科）。
		肝移植ドナー検査	不可。
		マンモグラフィー検査実施の有無	可。外科受診後検査実施。
		骨密度測定検査の有無	可。外来受診後検査予約し後日実施。
		婦人科（子宮鏡検査実施の有無）	不可。
治療	腫瘍に関する科	内科（消化器担当） 指導医・専門医 “（呼吸器担当） 指導医・専門医 “（化学療法担当） 指導医 “（血液内科担当） 指導医・認定医 外科（消化器担当） 指導医・専門医 “（呼吸器担当） 指導医・専門医 “（乳腺担当） 専門医 泌尿器科 指導医・専門医 産婦人科 指導医・専門医 脳神経外科 専門医 耳鼻咽喉科 専門医 放射線科 診断部 専門医 治療部 認定医	「茨城県内の都道府県・地域がん診療連携拠点病院における専門医等の状況」及び「茨城県内の都道府県・地域がん診療連携拠点病院各種診療」については、P.129～P.131のとおり。 <参考> ①日本臨床腫瘍学会 HP <a href="http://jsmo.umin.jp/">http://jsmo.umin.jp/</a> ②日本医学放射線学会 HP <a href="http://www.radiology.jp/">http://www.radiology.jp/</a>

大項目	中項目	小項目	内 容
治療		放射線治療	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ガンマナイフ：不可（勝田病院&lt;029-272-5184&gt;に紹介）。</li> <li>●サイバーナイフ：不可。</li> <li>●定位放射線治療：可。</li> <li>●IMRT(強度変調放射線治療)：不可。</li> <li>●小線源治療（泌尿器科）：可（他の部位への転移などがなく、前立腺に限局したがんに適応）外来受診が必要。</li> <li>●小線源治療（婦人科）：可。</li> <li>●アフターローディング：可。</li> <li>●動注化学療法：可。</li> <li>●リニアック：可（2台）。</li> <li>●ラジオサージャリー：可。</li> </ul>
		胸腔鏡治療	肺がん治療に実施（診断目的で使用する場合もある）。 胸水貯留例に対する局所麻酔下胸腔鏡検査を実施。
		腹腔鏡治療	胃がん・大腸がんを実施可。
		肝細胞がん RFA 実施の有無	肝細胞がんの治療として行っているもの。 <ul style="list-style-type: none"> <li>●TAE、TAI：可（放射線科）。</li> <li>●PEIT、RFA：可（消化器内科）。</li> <li>●肝動脈へのポートの埋め込み：可。</li> </ul>
		C型肝炎や肝硬変 治療の実施の有無	有。
		原発不明がん 診療の有無	有。
		自費診療の 注射や薬の取り扱い	丸山ワクチン：持ち込みで可能な場合あり。自費診療（千円程度）。 ハスミワクチン：不可。 未承認薬：原則不可（主治医と相談）。
施設・設備		外来化学療法センター	外来で化学療法を受ける方の専門施設。 ベッド数：10床 リクライニングチェア数：10床 他院からの依頼は腫瘍内科へ。
		病院までのアクセス	JR 友部駅から徒歩15分。(H 20年 3月現在) バス 5分 (160円) タクシー 5分 (660円)。 水戸 IC・岩間 IC から約20分、友部 IC から約15分。
		駐車場	外来患者・面会者用無料駐車場（約800台収容）あり。 身障者用スペースあり。屋内駐車場は無し。入院中の駐車は不可。
		レストラン・喫茶	レストラン 平日午前11時～午後3時30分
		売店 (営業時間・取次品目等)	営業時間：平日午前8時30分～午後7時 休日午前9時～午後3時 宅配便取り扱い可。
		院内コンビニエンスストア	営業時間：午前7時～午後10時、年中無休。
		理美容室	理容室有り。 営業時間：平日午前9時～午後4時 料 金：2,800円 かつらの取り扱い有、入院中の病室出張サービス有。
		宅配便・郵便物	有（宅配便：売店内で取扱い、郵便物：敷地内及びコンビニエンスストア内にポストあり）。 入院患者への送付は病院に送付可能。